

事例 13 アロエジュースの中に灰色の汚い浮遊物がたくさん浮いている。

検査結果：クラドスポリウム (*Cladosporium*)



写真説明：灰色の汚い浮遊物がたくさん浮いているアロエジュース (左、中)。顕微鏡で直接観察するとクラドスポリウムの孢子らしいものが見える (右上)。培地に発育したクラドスポリウム (右下)。

メモ：クラドスポリウムは風呂場の壁などに生える、環境中に普通にいる黒いカビで、食品にも一般的に発育する。

事例 14 かりんジュースが白濁してアルコール臭がする。

検査結果：酵母が増殖しアルコール発酵をしていた。



写真説明：白濁したかりんジュース (右)。顕微鏡で見た酵母 (左)

メモ：酵母が増殖しアルコールができ、そのアルコールの濃度が濃くなり、酵母自体が死滅したため、培養しても発育しなかった事例。酵母数は顕微鏡下で観察して数え、菌量 740 万/ml と算定した。